

直子 通信

2021
創刊号



はじめまして。

市民の皆様、こんにちは。

茨木市議会議員 辰見直子です。

この度、皆様の温かいご支援のおかげで、1月の茨木市議会議員選挙において初当選を果たすことができました。心より御礼申し上げます。これからは父の政策を引き継ぎつつ、また辰見直子らしく頑張っていきたいです。

当選早々に2月の臨時議会、3月議会がありました。私にとって初めての議会ではありましたが、大きな政策や予算の議決など、市民の皆様の生活に直結したことを決める重大な局面にいるという緊張と責任をひしひしと感じました。賛成をするにしても、反対をするにしても、どうして賛成か、どうして反対かをきちんと市民の皆様に説明できる議員になる、そのためには今市政で何が行われようとしている

のかを誰よりも勉強する、と肝に銘じました。特に私は新人で無所属ですので、政党や会派に守られていません。いち議員として、党利に関係なく、市民の皆様のお声を真っ直ぐ市政に届ける、その思いだけで一期目を駆け出しました。そして、皆様とお約束いたしました通り、茨木で暮らして本当に良かったと実感して頂けるぬくもりある街づくり、命と暮らしと守り抜く市政に全力で取り組んで参ります。



当選証書を頂きました。
父から無事に議席を引き継ぎ
ホッとしたしました。
次は私がここで頑張ります！

発行

たつみ直子

〒567-0048 大阪府茨木市北春日丘2-1-10
TEL 072-625-0001 FAX 072-625-9999

公式ホームページ <https://ibaraki-tatsumi.com/>



3月本会議にて 議決された主な内容

01 こども医療費の助成が 18歳まで拡充決定！

10月から



子供を持つ親として、ずっと要望していた事が実現しました。子供が大きくなると熱を出す事は少なくなりますが、部活の怪我等で整形外科等の受診が増え、レントゲン撮ると高いね、とママ友とよく話していたので本当に嬉しいです。こういった身近な子育てのお声をこれからも市政に届けます！

02 小中学校全員に タブレット配布！



特にコロナ禍でのリモート授業で痛感しました。スマホか、タブレットか、パソコンどれかあれば授業が受けられるから、と言われましたが、スマホで受ける授業と、パソコンの大画面での授業、一緒と言えますか？子供の理解度も、疲労度も、ストレスも全く違います。家庭の経済的事情によっても教育に不公平があってはならないことです。お子様一人一台のタブレットの支給と家庭のWi-Fi環境も整備されます。

03 茨木市民ファーストの総合病院の誘致を！

機構改革により、健康福祉部が「福祉部」と「健康医療部」にわかれます。それにより、病院誘致を担当する「医療政策係」が「医療政策課」に格上げされます。

いよいよ病院誘致に本腰を入れる体制になります。父が10年以上かけて取り組んできたこの災害にも強い、小児救急を備えた24時間体制の救急病院の誘致に向けて引き続き全力で取り組みます。



建設常任委員を 拝命いたしました



まだ議員になって2か月ちょっとですが、委員会では初めての質問をいたしました。

令和3年3月
建設常任委員会

安威川ダム周辺事業について 質問しました

安威川ダム(総事業費約1,676億円)の完成がいよいよ見えてきました。ダム堤体の完成は令和4年春予定です。

また、ダムによる治水もそうですが、ダム周辺を整備することにより、茨木市に新たな観光施設が誕生します。(令和5年度末開業予定)日本最長の人道吊り橋が架かり、四季折々の風景を楽しみながら一日過ごすこともできるエリアになります。この地を観光の起爆剤にし、バスなどを周回させ、ダム周辺施設を拠点に、茨木市北部の自然を愛でながらの周辺施設(クリシタン資料館、見山の郷等)を巡ることで、過疎化が進む山間部の活性化や交通の便が良くなるようにと願い、要望いたしました。

委員会の任期は今期より、2年になりましたので、今後とも安威川ダム周辺事業、北部整備の推進、市街地のまちづくりに積極的に関わり、茨木市の活性化に携わってまいります。

※計画プランは現時点での想定です。(変更の可能性があります)
出典:安威川ダム周辺部整備基本計画(案)

選挙の

報告・御礼

たくさんの方々のお陰で選挙運動が出来、当選させて頂く事ができました。選挙は一人ではできない事を実感しました。街宣カーで茨木市を隅々まで回らせて頂き、スポットでは自分の市政への想いを訴えました。今日までの茨木市を発展させ、支えて下さったのは間違いなく今のご年配の方々です。皆さん私のじいじとばあばです!皆様がこの茨木市を選んで良かったと思って頂けるようなぬくもりある市政の実現を目指します。マンションから手を振って頂いたり、拍手して頂いたり、お寒い中わざわざ出てきていただき、涙を流しながら喜んで下さったり、本当にありがとうございました!感動しました。初心を忘れず頑張ります!



編集後記

長女が中学を卒業しました。受験生なのに、母子家庭でその母が選挙という状況の中、志望校にもきっちり合格してきた明るくてしっかり者で友達がたくさんいる彼女です。卒業式は本会議の真っ最中で、最初だけ出席し、議会に向かいました。



たつみ なおこ 辰見直子プロフィール

茨木生まれ・茨木育ち

- ▶ 昭和49年 9月2日茨木市北春日丘に生まれる
- ▶ 昭和56年 茨木市立沢池小学校入学
- ▶ 昭和62年 茨木市立西小学校卒業
- ▶ 平成 2年 茨木市立西陵中学校卒業
- ▶ 平成 5年 大阪府立春日丘高校卒業(陸上部)
- ▶ 平成 9年 京都女子大学文学部卒業
国際ロータリー第2650地区ガバナー事務所 入職
ロータリー財団等の職務に携わりながら、自身も国際協力の仕事を担当し、ミャンマーやチベット、パナアツ等へのプロジェクトに参加。
- ▶ 平成15年 国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊(JOCV)に合格し、2年間の任期でネパールのボカラに赴任。母子保健や公衆衛生などの事業を現地のスタッフらと協力し、活動。
- ▶ 平成21年 (一財)茨木市保健医療センター 入職
- ▶ 令和 3年 茨木市議会議員選挙 初当選

【家族】長女・長男の3人家族

【趣味・特技】ヨガ、ネパール語、クイズ
(テレビ番組「アタック25」に出場し、優勝経験あり。その年のチャンピオン大会にも年間3位として出場)